2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月10日

上 場 会 社 名	大東港運株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	9367	URL	https://www.daito-koun.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	曽根　好貞
問合せ先責任者	（役職名） 執行役員	（氏名）	村上　雅彦　(TEL) 03-5476-9701
半期報告書提出予定日	2026年11月10日	配当支払開始予定日	2026年12月11日

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	9,558	5.8	542	△0.2	651	11.4	424	8.1
2026年３月期中間期	9,036	7.4	543	45.7	585	33.1	393	30.2

（注）包括利益　2027年３月期中間期　545百万円（　10.5%）　2026年３月期中間期　493百万円（　91.2%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	49.15	―
2026年３月期中間期	45.53	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	16,451	11,153	66.5
2026年３月期	15,791	10,760	67.0

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　10,945百万円　　2026年３月期　10,583百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	12.00	―	19.00	31.00
2027年３月期	―	15.00			
2027年３月期(予想)			―	16.00	31.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,200	0.4	1,100	0.4	1,200	△3.2	800	△8.0	92.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　―社（社名）―　　、除外　　―社（社名）―

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	9,389,000株	2026年３月期	9,389,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	739,558株	2026年３月期	745,550株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	8,646,076株	2026年３月期中間期	8,635,254株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料４ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2026年11月10日に、四半期決算説明資料「第78期（2027年３月期）第２四半期（中間期）決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）中間連結貸借対照表 …… 5
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 7
中間連結損益計算書 …… 7
中間連結包括利益計算書 …… 8
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（セグメント情報） …… 12

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、中東情勢に端を発するエネルギー・資源価格高騰や自然災害の影響する中で、鉱工業生産は一部弱めの動きが見られたものの、個人消費の底堅さと設備投資の下支えにより全体的には緩やかな回復基調で推移しました。

海外経済においても中東情勢が影響する中、米国経済はAI関連需要により堅調に推移、欧州経済はこれまでの停滞感から緩やかな回復基調へと持ち直す動きを見せました。中国は内需の低迷が継続する一方で輸出が下支えとなる二極化の推移となりました。

かかる環境下、物流業界におきましては、輸出は半導体等電子部品や自動車を中心に増加、輸入も半導体電子部品や原油・液化天然ガスを中心に増加となりました。

その中で、食品の輸入が大きな部分を占める当社取扱いは、畜産物は冷蔵豚肉を中心に増加、農・水産物は減少となりましたが、その他食品及び日用品については増加となりました。また、鋼材の国内物流取扱い・海外事業・不動産賃貸も増加となりましたが、その他事業につきましては微減となりました。

このような状況の中、当社グループは「『ありがとう』にありがとう」のコーポレートフィロソフィーの下で、社会環境の変化等に伴う更なる課題を踏まえ、持続的に成長する企業となるべく「暮らしと産業の未来を支えるロジスティクス・パートナー ～Stronger Together～」を経営ビジョンに掲げた第９次中期経営計画の初年度を迎え、その各施策一つひとつに取り組むと共に、計画達成に向け受注活動を堅実に展開して参りました。

その結果、当中間連結会計期間における営業収益は、前中間連結会計期間比5.8%増の9,558,986千円となりました。また経常利益は、前中間連結会計期間比11.4%増の651,562千円、親会社株主に帰属する中間純利益は、前中間連結会計期間比8.1%増の424,930千円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、「２．中間連結財務諸表及び主な注記　（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記）」に記載のとおり報告セグメントの算定方法を変更しており、以下の前年同期間比については、前同期間の数値を変更後の算定方法に組み替えた数値で比較しております。

[輸出入貨物取扱事業]

営業収益は畜産品の取扱増加により前中間連結会計期間比5.7%増の6,996,980千円となり、セグメント利益は前中間連結会計期間比2.1%増の963,614千円となりました。

[鉄鋼物流事業]

営業収益は鉄鋼製品の取扱増加により前中間連結会計期間比3.4%増の1,083,441千円となりましたが、セグメント利益は車両入替えに伴うコスト増加により前中間連結会計期間比9.2%減の86,144千円となりました。

[海外事業]

営業収益は海外子会社の売上増加により前中間連結会計期間比24.2%増の602,216千円となり、セグメント利益は前中間連結会計期間比61.1%増の41,349千円となりました。

[国内不動産賃貸事業]

営業収益は賃貸収入の増加により前中間連結会計期間比0.3%増の166,225千円となりましたが、セグメント利益は国内子会社の倉庫取得に伴うコスト増加により前中間連結会計期間比33.3%減の45,899千円となりました。

[その他事業]

営業収益は一部国内子会社の売上げ減少により前中間連結会計期間比1.4%減の710,122千円となりましたが、セグメント利益は仕入れコスト減少により41,136千円（前中間連結会計期間はセグメント損失13,316千円）となりました。

セグメント別営業収益

セグメントの名称	前中間連結会計期間 自　2025年４月１日 至　2025年９月30日		当中間連結会計期間 自　2026年４月１日 至　2026年９月30日		増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減比(%)
輸出入貨物取扱事業	6,618,637	73.2	6,996,980	73.2	378,343	5.7
鉄鋼物流事業	1,047,767	11.6	1,083,441	11.4	35,673	3.4
海外事業	484,934	5.4	602,216	6.3	117,282	24.2
国内不動産賃貸事業	165,664	1.8	166,225	1.7	561	0.3
その他事業	719,962	8.0	710,122	7.4	△9,840	△1.4
合計	9,036,966	100.0	9,558,986	100.0	522,020	5.8

輸出入貨物取扱事業における取扱品目別売上高

取扱品目	前中間連結会計期間 自　2025年４月１日 至　2025年９月30日		当中間連結会計期間 自　2026年４月１日 至　2026年９月30日		増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減比(%)
畜産物	2,702,035	40.8	3,218,318	46.0	516,282	19.1
水産物	1,372,257	20.7	1,247,662	17.8	△124,594	△9.1
農産物	971,511	14.7	940,662	13.5	△30,848	△3.2
その他	1,572,832	23.8	1,590,336	22.7	17,504	1.1
合計	6,618,637	100.0	6,996,980	100.0	378,343	5.7

（２）当中間期の財政状態の概況

（総資産）

当中間連結会計期間における総資産は16,451,549千円となり、前連結会計年度に比較し660,433千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が147,678千円減少した一方、受取手形及び営業未収入金が127,514千円、関税等立替金が552,419千円、投資有価証券が169,497千円それぞれ増加したことによるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間における負債は5,298,533千円となり、前連結会計年度に比較し267,819千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が828,170千円減少した一方、営業未払金が49,623千円、長期借入金が936,920千円、固定負債その他（主に繰延税金負債）が79,196千円それぞれ増加したことによるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間における純資産は11,153,016千円となり、前連結会計年度に比較し392,613千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が260,684千円、その他有価証券評価差額が88,066千円増加したことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比較し149,610千円減少し、2,529,180千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における営業活動による資金の減少は94,600千円（前中間連結会計期間と比較し713,170千円の減少）となりました。これは税金等調整前中間純利益653,942千円、減価償却費204,156千円があった一方で、関税等立替金の増加額552,418千円、法人税等の支払額152,199千円、売上債権の増加額119,463千円、退職給付に係る負債の減少額55,186千円、持分法による投資利益36,112千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における投資活動による資金の減少は37,119千円（前中間連結会計期間と比較し508,774千円の増加）となりました。これは保険積立金の解約による収入89,522千円があった一方で、保険積立金の積立による支出47,539千円、有形固定資産の取得による支出47,641千円、投資有価証券の取得による支出22,004千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における財務活動による資金の減少は105,092千円（前中間連結会計期間と比較し78,232千円の減少）となりました。これは長期借入れによる収入1,254,540千円があった一方で、長期借入金の返済による支出1,152,200千円、配当金の支払額163,344千円、リース債務の返済による支出43,984千円があったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、通期の連結業績予想につきましては、2026年５月13日に公表した数値に変更はございません。

今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には速やかに開示いたします。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,707,507	2,559,829
受取手形及び営業未収入金	2,281,088	2,408,602
棚卸資産	348,046	354,787
関税等立替金	1,502,426	2,054,845
前払費用	133,798	203,255
その他	119,993	105,488
貸倒引当金	△1,249	△1,183
流動資産合計	7,091,610	7,685,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,800,659	1,753,055
機械装置及び運搬具（純額）	288,868	285,042
土地	2,580,904	2,580,904
リース資産（純額）	75,266	101,762
その他（純額）	144,905	129,646
有形固定資産合計	4,890,605	4,850,411
無形固定資産	146,984	136,745
投資その他の資産		
投資有価証券	2,149,303	2,318,800
破産更生債権等	2,745	2,625
繰延税金資産	18,191	14,599
その他	1,494,196	1,444,868
貸倒引当金	△2,520	△2,127
投資その他の資産合計	3,661,915	3,778,767
固定資産合計	8,699,505	8,765,924
資産合計	15,791,116	16,451,549

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,027,427	1,077,050
短期借入金	1,458,015	629,845
未払法人税等	176,844	199,889
賞与引当金	336,548	345,603
その他	596,909	591,683
流動負債合計	3,595,744	2,844,072
固定負債		
長期借入金	755,750	1,692,670
再評価に係る繰延税金負債	166,003	166,003
退職給付に係る負債	58,331	61,705
長期未払金	69,040	69,040
その他	385,844	465,041
固定負債合計	1,434,969	2,454,460
負債合計	5,030,713	5,298,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	629,159	638,286
利益剰余金	8,024,827	8,285,512
自己株式	△346,018	△343,399
株主資本合計	9,164,018	9,436,448
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	712,314	800,380
土地再評価差額金	51,548	51,548
為替換算調整勘定	130,742	171,885
退職給付に係る調整累計額	524,450	484,862
その他の包括利益累計額合計	1,419,055	1,508,676
非支配株主持分	177,328	207,891
純資産合計	10,760,402	11,153,016
負債純資産合計	15,791,116	16,451,549

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業収益	9,036,966	9,558,986
営業原価	6,429,005	6,804,720
営業総利益	2,607,960	2,754,266
販売費及び一般管理費	2,064,808	2,212,209
営業利益	543,152	542,056
営業外収益		
受取利息	3,416	2,572
受取配当金	26,832	31,091
持分法による投資利益	21,654	36,112
複合金融商品評価益	3,800	－
受取保険金	11,280	44,420
その他	21,987	29,340
営業外収益合計	88,971	143,537
営業外費用		
支払利息	23,776	28,506
保険解約損	－	4,532
為替差損	21,753	－
その他	1,503	992
営業外費用合計	47,034	34,030
経常利益	585,090	651,562
特別利益		
固定資産売却益	－	1,924
投資有価証券売却益	15,276	－
ゴルフ会員権売却益	545	454
特別利益合計	15,821	2,379
特別損失		
投資有価証券売却損	1,614	－
特別損失合計	1,614	－
税金等調整前中間純利益	599,296	653,942
法人税、住民税及び事業税	174,099	174,684
法人税等調整額	12,733	26,227
法人税等合計	186,833	200,911
中間純利益	412,463	453,030
非支配株主に帰属する中間純利益	19,336	28,100
親会社株主に帰属する中間純利益	393,126	424,930

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	412,463	453,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	170,522	88,066
為替換算調整勘定	△61,969	53,593
退職給付に係る調整額	△26,318	△39,587
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,473	△9,987
その他の包括利益合計	80,760	92,083
中間包括利益	493,224	545,114
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	476,206	514,551
非支配株主に係る中間包括利益	17,017	30,563

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	599,296	653,942
減価償却費	180,462	204,156
のれん償却額	5,664	5,664
貸倒引当金の増減額（△は減少）	480	△459
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△41,737	△55,186
受取利息及び受取配当金	△30,249	△33,664
支払利息	23,776	28,506
為替差損益（△は益）	21,753	△18,216
持分法による投資損益（△は益）	△21,654	△36,112
有形固定資産売却損益（△は益）	－	△1,924
投資有価証券売却損益（△は益）	△13,661	－
複合金融商品評価損益（△は益）	△3,800	－
ゴルフ会員権売却損益（△は益）	△545	△454
売上債権の増減額（△は増加）	△164,594	△119,463
棚卸資産の増減額（△は増加）	△22,966	△6,741
関税等立替金の増減額（△は増加）	△150,529	△552,418
仕入債務の増減額（△は減少）	188,129	48,124
未払消費税等の増減額（△は減少）	38,542	△17,935
未収消費税等の増減額（△は増加）	139,523	△1,732
その他	22,754	△43,784
小計	770,644	52,301
利息及び配当金の受取額	30,280	33,661
利息の支払額	△21,661	△28,364
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△160,692	△152,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	618,569	△94,600
投資活動によるキャッシュ・フロー		
保険積立金の積立による支出	△106,720	△47,539
保険積立金の解約による収入	25,619	89,522
有形固定資産の取得による支出	△457,697	△47,641
有形固定資産の売却による収入	－	1,938
無形固定資産の取得による支出	△8,425	△8,800
投資有価証券の取得による支出	△55,361	△22,004
投資有価証券の売却による収入	65,265	－
貸付けによる支出	△2,300	△5,000
貸付金の回収による収入	5,315	2,592
敷金及び保証金の差入による支出	△147	△940
敷金及び保証金の回収による収入	2,080	147
ゴルフ会員権の取得による支出	△17,519	－
ゴルフ会員権の売却による収入	3,995	604
投資活動によるキャッシュ・フロー	△545,894	△37,119

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△100,000
長期借入れによる収入	450,000	1,254,540
長期借入金の返済による支出	△292,990	△1,152,200
自己株式の取得による支出	－	△102
リース債務の返済による支出	△47,713	△43,984
配当金の支払額	△103,062	△163,344
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△33,093	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26,860	△105,092
現金及び現金同等物に係る換算差額	162	87,202
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	45,978	△149,610
現金及び現金同等物の期首残高	2,993,452	2,678,791
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,039,430	2,529,180

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	輸出入貨物取扱事業	鉄鋼物流事業	海外事業	国内不動産賃貸事業	その他事業	合　計		
営　業　収　益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	6,618,637	1,047,767	484,934	165,664	719,962	9,036,966	－	9,036,966
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,077	－	1,448	－	88,225	90,750	△90,750	－
計	6,619,714	1,047,767	486,382	165,664	808,188	9,127,716	△90,750	9,036,966
セグメント利益又は損失(△)	943,839	94,839	25,670	68,832	△13,316	1,119,864	△576,712	543,152

（注）　１．セグメント利益又は損失(△)の調整額は、全社費用576,712千円であります。
　　２．セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	輸出入貨物取扱事業	鉄鋼物流事業	海外事業	国内不動産賃貸事業	その他事業	合　計		
営　業　収　益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	6,996,980	1,083,441	602,216	166,225	710,122	9,558,986	－	9,558,986
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	96	－	1,550	－	70,303	71,950	△71,950	－
計	6,997,077	1,083,441	603,767	166,225	780,425	9,630,936	△71,950	9,558,986
セグメント利益	963,614	86,144	41,349	45,899	41,136	1,178,144	△636,087	542,056

（注）　１．セグメント利益の調整額は、全社費用636,087千円であります。
　　２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より開始する第9次中期経営計画の骨子遂行において、執行役員の役割を全社横断的に担うものと位置付けたことに伴い、執行役員人件費は、部署長を兼務する執行役員に係るものを除き、各報告セグメントに配分せず全社費用として「調整額」に含める方法に変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法により作成したものを記載しております。